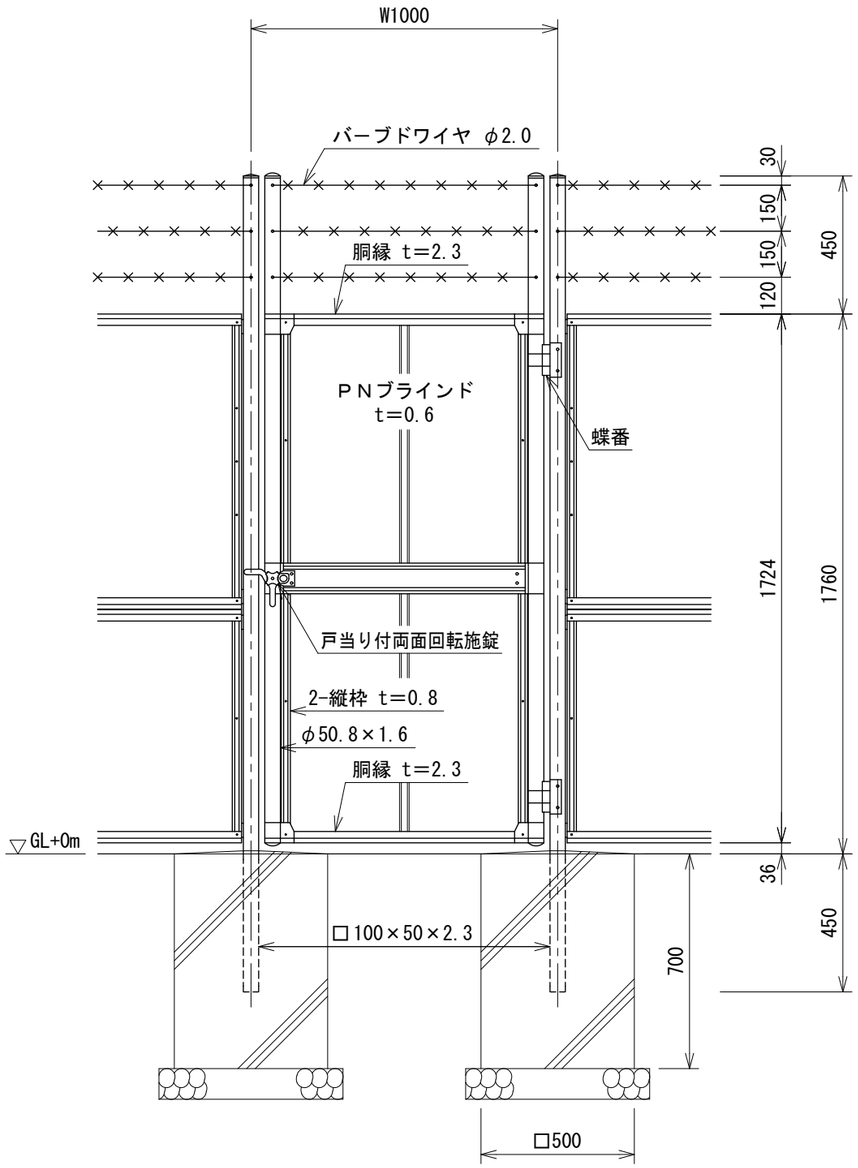
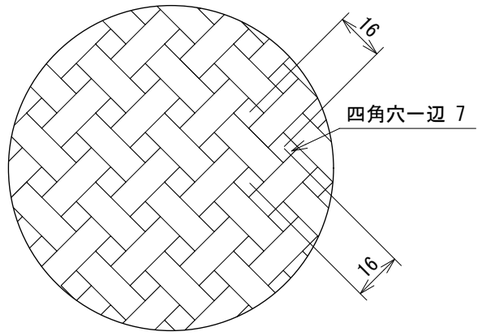
目かくしフェンス片開き門扉　S=1:20
Ｈ１８００×Ｗ１０００（直忍付）

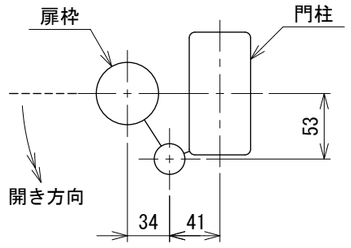
（昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 ＧＬ＋０ｍ に依る）



ＰＮブラインド　S=1:2
t=0.6



門柱・扉枠位置関係図



設計条件
　設計荷重・・・昭和５７年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
　基礎条件・・・長期許容地耐力 ９８ｋＮ／㎡（１０ｔ／㎡）

備考
１．外装はバーブドワイヤを除き、亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装とする。
　但し、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とし、一部のボルト・ナット、施錠装置、フックボルト、フック座金及び止め金具は溶融亜鉛めっきのみとする。
２．本図門扉は片側１８０°開きとする。

⚠ 注意
・施錠門柱の扉開き側に障害物（兼用フェンス、壁など）を有する場合には、両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要である。

２４２３０６８０４

2024.03